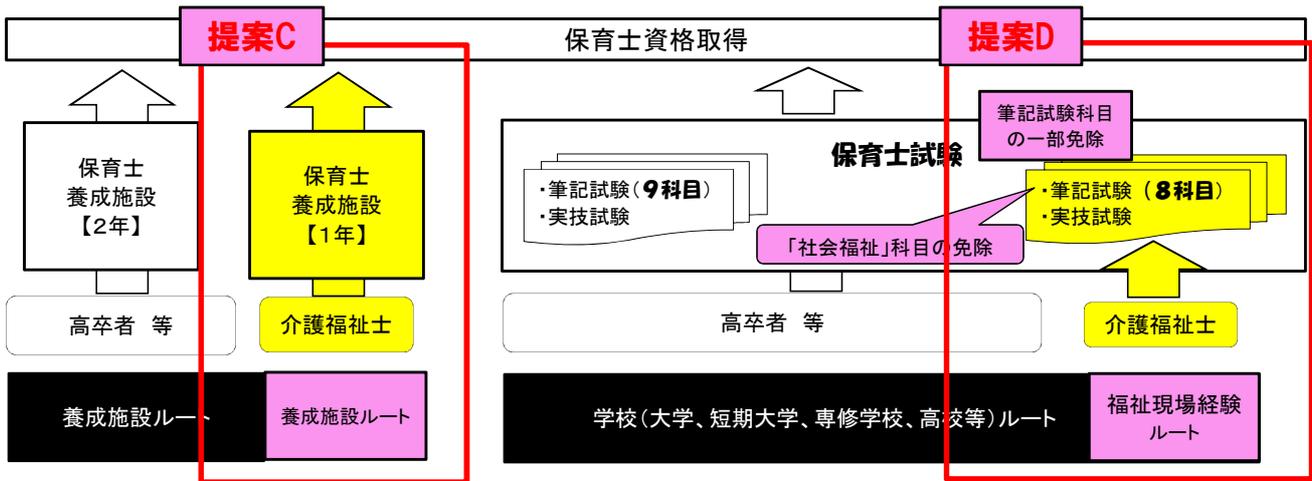


2 介護福祉士が保育士になる場合…



提案C

現状

- ◇ 保育士養成施設を経て、資格取得する場合、軽減措置がなく、保育士養成施設で2年の履修が必要
 (※保育士が介護福祉士になる場合、軽減措置があり
 介護福祉士養成施設での履修は1年(通常は2年))

提案

- ◆ 保育士養成施設及び介護福祉施設の履修時間は概ね同程度であることから、保育士が介護福祉士になる場合と同様に、保育士養成施設での履修を1年とする

提案D

現状

- ◇ 保育士試験を経て資格取得する場合、介護福祉士であっても筆記試験は9科目(軽減措置なし)

提案

- ◆ 保育士試験の「社会福祉」については、介護福祉士試験の領域「人間と社会」と共通的な内容であることから、「社会福祉」の科目を免除し、8科目とする(160問中、20問免除)

履修時間の比較(提案C)

教育内容	介護福祉士養成施設	保育士養成施設
共通の科目	人間と社会 120時間	社会福祉等 120時間
専門科目	介護分野 1730時間	保育分野 1830時間
合計	1850時間以上	1950時間以上

共通的な試験科目(提案D)

介護福祉、保育士の試験科目比較

試験区分	介護福祉士試験	保育士試験
一次試験	筆記試験 全120問 (3領域+総合問題)	筆記試験 全160問
内訳	【領域:人間と社会】 1 人間の尊厳と自立 2 人間関係とコミュニケーション 3 社会の理解 16問 【領域:介護】 1 介護の基本 2 生活支援技術 など 【領域:こころからのだのしくみ】 1 発達と老化の理解 2 認知症の理解 など 総合問題 3領域の知識・技術について横断的に問う問題を、事例形式で出題	社会福祉 20問 児童家庭福祉 保育の心理学 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育原理 教育原理 社会的擁護 保育実習理論
二次試験	実技試験	実技試験